

広報ついで

1月10日

第348号

毎月10日・25日
福岡県遠賀郡
水巻町発行



柴田 貞志 さん
(大正5年生 机)



副田 マツヲ さん
(明治13年生 吉田ノ二)



木村 節子 さん
(昭和27年生 美吉野)



上から相場君、田中君
太田君(猪熊小5年生)



村,上 三代子 さん
(昭和15年生 頃末)



相原 博 さん
(昭和15年生 みずほ)



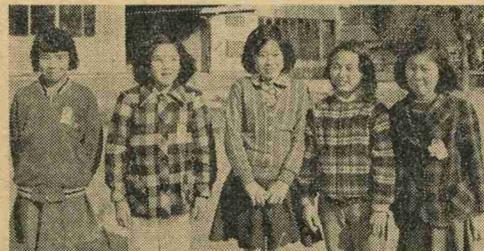
杉本 昭 さん (昭和3年生 下二町住)
テル子 さん (3年生)



長尾 陸男 さん
(昭和27年生 高松団地)



豊沢 潔 さん
(明治25年生 下二)



左から 菊池さん、新垣さん、松山さん、
富永さん、渡辺さん (猪熊小5年生)



井上 ミサ子 さん
(明治37年生 吉田ノ一)



白石 喬 さん
(昭和3年生 吉田ノ二)

ことはわたしの年とばかり、たつ年生れの皆さん張切っています。
十二歳のチビッ子から九十六歳のおじいちゃん、おばあちゃんまで、
水巻の町にもわたしたちの仲間がたくさんいます。

町長と

新 音 放 談

新成人の



76年の新しい年を迎え、今年、二十歳になり成人式を迎えるかたたちは希望に胸をふくらませています。

その新成人の皆さんに、町長を囲んで、二十歳の抱負と、町政に対する希望を語っていただきました。

日炭跡地の開発

教育施設の整備

鉱害復旧

三本の柱を推進

います。

昭和五十一年の新年を迎えましたが、町としては非常に苦しい年であると考えています。

新年度におきましては、昨年に引きつぎ、日炭跡地の開発、教育施設の整備、鉱害復旧、これを三本の柱として推進していきたいと思っております。

——はじめに町長から新春の抱負をお願いします。

町長 皆さん明けましておめでとございます。

年が明け、皆さんとお話しをした中で、いろいろご意見を承りまして、今後の行政の中に皆さんの若い意見を取り入れていきたいと考えていますのでよろしくお願



伊藤 町長

若い意見を行政に繁栄

年が明けたからといって特別に新しい方向がないだけで、ただ従来の方向をこのようにして守っていくかという、はなはだ緊縮的な方向ですが、やむを得ないということ、このような方向で進んで行きたいと考えています。

本日は皆さんのご厚意の御意見を承りまして、将来の行政に取り入れるための一つの参考としていと考えていますのでよろしくお願

出席者

- 伊藤 町長
- 小役丸 亮一 さん
- 島田 志津江 さん
- 石沢 純子 さん
- 松本 智津子 さん
- 小 河 剛 さん
- 頃末 樋口 さん
- 頃末 猪熊 さん



小役丸 亮一 さん

酒もたばこも全くダメ

——二十歳になってまず許されるのが喫煙と飲酒ですが、皆さんは飲みますか。

小役丸 僕は酒もたばこも全くダメですね。アルコールはビール一杯で轟沈です。(笑)

町長 これまで実際に縁がなかったからあまり関心がないかも知れませんが、たばこが昨年末に値上りし、続いて酒類も値上りしますが、この値上げについては、皆さんはどう思いますか。

島田 値上げした方がいいのではないですか。税金がたくさん入って……。(笑)

町長 どうもありがとうございます。(笑)

酒には酒税がかかり、たばこもやはりたばこ消費税がかかっていて、この一部が市町村に入ってくるようになってきます。

たとえば、たばこが水巻町内で多く売れば、それだけ町の収入として増えるわけです。

小河 あっ、だからよく「たばこは町内で」と宣伝しているのですね。

町長 そうです、ですからできるだけたばこを吸われるかたは、地元で買っていたら、町の収入としていろいろ行政に役立ててほしいのです。

また、酒にも酒税として税金がかかり、国がこれを吸い上げ、これを各市町村に地方交付税として配分することになります。

地方交付税は、各市町村の人口に対する割合で配分されますが、この交付税の基が、所得税、会社などの法人税と酒税で、これらの三つが国から交付されます。

ですから、これらの税収が伸びればその交付税が伸びることになり、町も助かることになります。



島田 志津江 さん

増やしてほしい 青少年の体育施設

小役丸 水巻町内には青少年向けの施設が見あたらないようにありますが……。

町長 そうですね。青少年向けについて特別には建てていないの

ですが、運動施設の拡充というところで、ひとつは勤労青少年体育センターがあります。

小河 ああ施設はいいですね。相当利用が多いのでは……。

町長 利用者が多く教育委員会に申込みが殺到しています。

小役丸 その施設は誰でも自由に使えるのですか。

町長 教育委員会でも申込みを済ませてから使っています。

島田 そのような施設を数多く建てほしいです。

町長 将来は多くの施設を建てることを考えていかねばならないでしょう。

島田 図書館なども大きな施設があればと思いますけど……。

町長 庁舎や中央公民館を将来建設しなければならぬ状態になっています。その時に図書館も、中央公民館の中に造りたいと思います。

石沢 古賀の方にそのような施設がありますね。

町長 あれば学習等併用施設として、勉強できるように図書を置いていますが、学生さんたちに、涼しく勉強していただくために、夏休み期間中に冷房を入れ、施設を開放しています。

小河 ああ施設はいいですね。夏休みに利用しましたが、涼しく勉強できて大変助かりました。

町長 利用者も毎年増えていますね。冷房を入れてるので宿題も受験勉強するのに最適だと思います。

他にもこのような施設をたくさん

ん借りたのですが、財政が苦しいために造れません。つらいところです。

一票に重みを感じる



石沢 純子さん

——最近、新聞紙上でも衆議院の解散があるのではないかと、よく掲載されているのを見かけます

が、成人になった現在、皆さんにも選挙権が与えられ、これからの選挙には一票を投じなければなりません。

そこで、新しい選挙権者としての考えをお聞かせください。

島田 選挙権といえはすべて大切に使用しなければいけないような気がします。一票はすべて責任があるような感じを覚悟して、投票するときこそ迷って入れられるのではないかと、自分では思っています。

町長 じゃあ少しこわいと言った感じですね。

島田 こわい、ええそうですね。自分の選んだ人が国会で議論をするときに、何もなしで睡眠を

していたら困りますから——(笑い)。このように考えると一票がすごく重いと思います。

石沢 私は昨年、立候補されたかたの選挙のお手伝いをしました。みぞれの降る寒い日だったの

ですが、それにもかかわらずたくさんの方が応援にきて、すごく印象に残っています。

その時自分にはまだ選挙権がありませんでしたけど、お世話の人が一生懸命応援しているのを見て、選挙権者の一票がすごく大切なものだなあと感じました。

町長 その時、自分にも一票があれば、と思いましたか。

石沢 そうですね、惜しかったと思っています。せつなく応援できたのに……。

小河 僕は、これまではたった一票を投票し、もし仮りにその立候補されていた人が当選したとしてもその一人では何もできず、一票なんてそんなに重要ではないと考えていました。しかし、二十歳になって選挙権が与えられると、現実として一票がすごく重いような気がしてきました。

松本 現在はまだ投票をしたこともありませんのでよわかりません。今、選挙があり、自分が実際に投票をするとき、そのとき何かを感じると思います。

町長 選挙権のごとでは私自ら選挙をしてきましたからよわかりますが、身近かに選挙をされるかたがいると、非常に関心をもたれるが、私の感じではそのようなものがないかたは、案外無関心である場合が多いようです。

しかし、選挙権は非常に大切なものです。十分自覚をして与えられた権利の行使をしていただきたいと思えます。



松本智津子さん

町に老人ホームは？

石沢 町内に一人住いの老人はたくさんいるのですか。

町長 町内には一人住いの老人が二百五十人くらいいます。このうち寝たきりの老人が三千人くらいいて、ホームヘルパーがこのうちの十五、六人の家庭を廻っています。

ホームヘルパーというのは、町の社会福祉協議会が老人のお世話をするために派遣している人で、これは主として寝たきりの老人に対してお世話していますが、一人住いの老人で希望があれば出向いています。

一人住いの老人には老人ホームに入るようすすめています。拒否するかたが多いようです。

老人が一人で住んでいると近所のかたが心配して、町にお願ひに来るのですが、本人が老人ホームに入るのを断るのでどうしようもできません。

いろんな事情があって一人で住んでいるのですが、将来は行政上の二つの問題として、取り上げていかなくてはならないでしょう。

松本 老人ホームは町にあるのですか。

町長 水巻町だけでは持っていない

ませんが、中門市・遠賀郡四町の一部事務組合で遠賀町に静光園という老人ホームを造っています。松本 それは誰でも自由に入れるのですか。

町長 収容人員が決っています。現在は五四名ほど入っています。希望者が増えればこれも建替をいかなければならなくなるでしょう。

また、老人ホームではありませんが、老人憩いの家として、一昨年、秋の高倉に「えぶり山荘」を建設し、お年寄りに利用していたいでいます。

この施設は、お年寄りが本當にくつろげる施設として好評です。

小河 住み良いと思えますよ。

松本 下二方面はバスが少ないですね。せめて一時間に二、三本くらいあれば、と思いますけど、環境は静かでない所だと思えます。

小河 水巻の発展のためにも、水巻駅に快速を止めてほしいです。

島田 今後の課題じゃないですか。(笑い)

——水巻駅に快速を止めるのが今後の課題となると……。これは大変なことになりました。(笑い)……。

それでは、町政に対する意見・要望など出つくしたようですし、新春放談も幕にしたいと思えます。

町長 皆さんどうもありがとうございました。

皆さんの元気な若い力を町は期待しています。これからも頑張ってください。

石沢 高校に通学するもきから国電を利用していましたら、最近、水巻駅からの利用者が増えたようです。

町長 えー、最近、急激に増え



小河 剛さん

住み良い猪熊

石沢 水巻の人口は最近ではどのように変わっていますか。

町長 昨年行われた国勢調査では、二万四千三百七十七人です。日炭閉山後、万三千八百人くらいだったから、最近では少し上向きになってきたようです。

石沢 高校に通学するもきから国電を利用していましたら、最近、水巻駅からの利用者が増えた

ようです。

町長 えー、最近、急激に増え

年頭のあいさつ



水巻町百年の
計画実現のために努力

議会議長 入江 誠

新年明けましておめでとうございます。昭和五十一年の年頭にあたり議会を代表し謹んで新春のご祝詞申しあげます。

昨年の四月に、皆様方より新議員二十六名を選出していただき、議員一同町民の皆様のご期待に応えるべく、活発なる議会活動を展開しておりますが、石油ショック以来、政府の総需要抑制策と、不況と、悪性インフレは国民生活を一層苦しいものにしてると同時に、地方自治の危機を招いております。

政府の総需要抑制と公共料金の値上げは、行政末端の自治体を破産寸前まで追いこんでおり、我が町においても、し尿、塵芥等の一部

公共料金値上げに踏み切らざるをえないのであります。

議会においては公共料金値上げに対し、町財源の中で補助を執行部に迫りましたが、五十年度は赤字再建団体一步手前であり、町民が要望している学校建設、鉦害復旧、改良住宅建設は是非とも実施しなければならず、やむなく了承いたしました。が、五十一年も地方財政がどんなに苦しくとも切り抜けて町が計画している南中学校、吉田小学校、改良住宅の建設は実施する覚悟であります。

水道料金についても、北九州市の分水料金が現在まで一立方メートル当り三十三円であったのを七十六円五十一銭にしたいと大幅値上げを言ってきたおり、中間市で

も六十%の原水値上げを考えておるようですし、皆様の負担を軽くするために、原水価額引下げの交渉を議会と執行部一体となって精力的に行なっております。

水道料金をいかに安く押えるかが議会の使命だと考えております。議会は町財政を考え報酬を上げない決議をいたしました。

町民の皆様にも色々と要望もございまいしょうが、町財政が苦しい中で、計画事業を実施して行かねばならない点をご理解いただき、ご協力をお願い致します。

私も水巻町百年の計画実現の為に頑張ることを誓いまして年頭のご挨拶といたします。

年頭にあたりて

教育長 永沼 子



激な減速経済への移行の影響を受けて、地方自治の財政も極限状況に追いこまれた中で、教育問題に対処しなければならぬ年であると思ひます。

学校教育については、吉田小学校、水巻南中学校の施設整備が急務であり、これとあいまって各学校の未整備施設の充実にも鋭意努力をしなければなりません。

また、社会教育については、青少年の健全育成、社会体育の拡充成人教育の推進等を中心に、コミュニティ（地域連帯意識）の確立

をはかるため、効果ある社会教育推進をめざして努力していきたいと存じます。

なお、また同和教育については学校同和教育と社会同和教育の充実をはかるために、より一層の努力を傾注していく所存でございます。

教育問題は、学校教育、社会教育、同和教育それぞれに、町民のみなさんのあたたいご支援と、賢明なるご理解を得てこそ進歩発展があると存じますので、よろしくお願いいたします。

最後に、町民のみなさんのご健康とご幸福を祈念いたしまして、年頭のあいさつといたします。

遠賀郡四町 合同 出ぞめ式

・とき51年1月11日・ところ 岡垣中学校校庭

1月11日、岡垣町の岡垣中学校校庭で、昭和51年遠賀郡四町合同出ぞめ式が行われます。

これは、49年から合同で行われており、水巻町、芦屋町に次いで今年に岡垣町で行われるものです。出ぞめ式には多くの来賓を招き、四町の消防団をはじめ、遠賀郡消防署も参加、分列行進やポンプ操法など、日頃の訓練の成果をひろうします。

この出ぞめ式は、消防団員の日頃の活躍ぶりを年に一度、一般のかたにひろうし、消防活動および消防団に対する関心をより一層深めることと、団員の消防意識の向上のために行われています。

この、年に一度の出ぞめ式を参観され、消防活動と消防団に対する理解を深められるようお願いいたします。

差別のない明るい町を

同和問題を正しく認識しよう

(同対策答申から)

社会福祉に関する対策

地区は「差別のなかの貧困」の状態におかれている。原始社会の粗野と文明社会の悲惨とをかねそなえた地区の実態は、日本社会の構造的欠陥の集約的なあらわれにほかならないが、その低劣な生活実体を媒介として差別の観念が再生産され、助長されるという悪循環がくりかえされる。

それゆえ、地区には一般平均をはるかにこえる生活保護受給率がみられるばかりでなく、疾病、犯罪、青少年非行など社会病理現象の集中化が顕著である。

したがって地区における社会福祉の問題は、単なる一般的な意味での社会福祉ではなく、差別と貧困がかたく結びついた同和問題と

しての社会福祉の問題としてとらえるべきで、その対策の目標と方向は、

- ① 憲法(第十四条・平等権)(第二十五条・生活権)の条文を現実の社会関係に具現し、対象地区住民の基本的人権を完全に保障することによって同和問題の根本的解決を実現することが究極の目標でなければならない。
- ② 当面の目標としては、現行社

会保障制度を改善拡充、整備して国際的水準の社会保障制度を確立すること。さしあたり少なくとも、社会保障制度審議会の答申内容を早急に、全面的に実現すること。

③ 同和問題の特殊性にかんがみ対象地区住民の個人および集団の諸問題を社会福祉の対象として一般的な社会福祉との関連の下に同和問題としての社会福祉の位置づけ、実効ある諸施策を積極的に実施すること。

④ 対象地区住民の近代精神を育成、助長して人権意識と国民的自覚を喚起し、自立向上の意欲を高揚すること。

保育園児の募集

町では、昭和五十一年度町内保育園の入園児を次のとおり募集いたします。

◇保育所名・所在地・定員

- ・水巻町立第一保育園、頃末、七十名
- ・水巻町立第二保育園、吉田、七十名
- ・水巻町立第三保育園、古賀区九十名
- ・水巻みなみ保育園、二、六十名
- ・水巻北保育園、猪熊、九十名

◇申し込みの方法

入所申請書一通(役場老人児童課に用意しています)と、給

与証明書、または収入申告書、理由申立書をそろえ、役場老人児童課に持参してください(郵送での受付はしません)

◇申し込み受付期間

- 2月2日～2月16日
 - 平日 8時30分～17時
 - 土曜日 8時30分～12時
- ◇入所には次のような措置基準があります。
- 両親がいつも共働きをしていて、同居の親族または、その他のかたが、児童の保育ができないかた。
- 母親が一日中居宅内で、児童と離れていつも日常の家事以外の

労働をするため、その児童の保育ができないかた。

○母親がいない家庭、または家庭内に病人がいて、その看護のため児童の保育ができないかた。

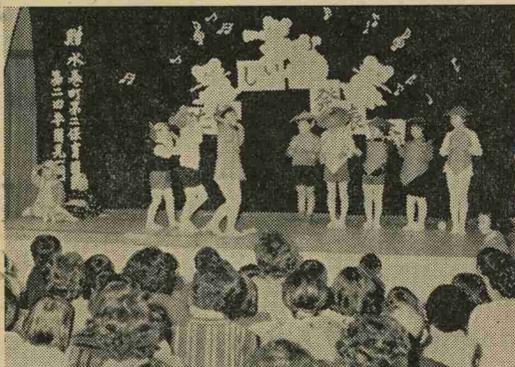
◇書類がすべてそろっていないと受け付けができません。わからないことは、申請用紙を受け取れるときに係員におたずねください。

また、町内には五ヶ所に保育園がありますが、定員の都合もありますので、近くの保育園に入園を希望されるようお願いいたします。

なお、昭和五十年途中で申し込みをされていて、まだ入園決定通知のないかた、また、現在通園中で引き続き入園を希望されるかたも、もう一度書類を提出してください。

演劇や演奏をひろう

保育園のクリスマス生活発表会



十二月二十一日、吉田団地公民館では、第二保育園の生活発表会が開かれました。

この発表会は、表現力やリズム感など、園児たちの一年間の成長を父兄のかたたちに見ていただくために毎年この時期に開かれているものですが、園児たちもお父さんやお母さんの見ている前で劇ができるので大張り切り、園児たちのひろうする演劇や演奏に惜しみない拍手が公民館いっぱい一日中響いていました。(写真は劇をひろうする児童たち)



たばこ

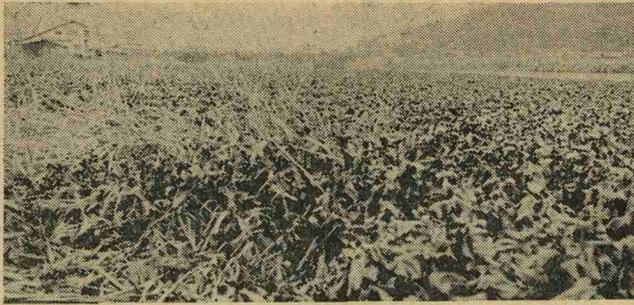
は町内で

あなたの吸う一本が、住みよい町づくりに。

曲川の布袋草を 一月から除草

昨年から急激に増えはじめた、曲川の布袋草を、北九州土木事務所では、今年の一月初めから除草に取りかかることにいたしました。

区間は、机ポンプ場を境に、中間市岩瀬までの上流と猪熊小学校



曲川いっばいに広がった布袋草



までの二区間に分けて行なわれま

布袋草

葉柄の膨大した水草、ミヅヒヤシントーがその本名。布袋菜とも言う。もともと熱帯アメリカの原産で、繁殖力が非常に強い。

母子保健相談

- ◇日時 1月16日 9時30分～11時30分
- ◇会場 吉田団地公民館
- ◇内容 育児指導と身長・体重測定、家族計画の相談と指導

母親学級

- ◇日時 1月12・19・26日、いずれも13時30分から15時30分まで
- ◇会場 役場西別館
- ◇内容 妊娠、分娩、産褥、家族計画の講義(妊婦の健康相談と指導)

高血圧教室

- ◇日時 1月22日 13時30分～15時30分
- ◇会場 水巻町民会館 日本間
- ◇内容 血圧測定 13時30分～14時

1月の し尿汲取予定日

- 5日 猪熊
- 6日 猪熊、頃末
- 7日 唐ノ熊県住、吉田片山、ヌメリ石、猪熊
- 9日 鯉口、御輪地、車返、樋口、高松区、三ツ頭区
- 10日 吉田垣添、中央区、樋口、高松区、三ツ頭区
- 12日 中央区、緑風園、頃末(15・18・25区)、頃末(6・11・14区)
- 13日 川端商店街、吉田県道筋、頃末(6・11・14区)
- 14日 立屋敷、伊左座、吉田大橋、机、古賀
- 16日 上二、下二、吉田本村、車返
- 17日 吉田月夜待、上二町住、下二町住、猪熊
- 19日 上二、下二、宮ノ下社宅
- 20日 机社宅、松栄荘、美吉野、猪熊町住、頃末(15・18・25区)
- 21日 吉田団地、頃末(15・18・25区)、松栄荘、古賀、美吉野、古賀県住
- 22日 吉田団地、美吉野、松栄荘、頃末(15・18・25区)
- 23日 吉田団地、古賀区
- 24日 伊左座、吉田本村、上二、下二、卯月古賀、古賀区
- 26日 樋口、猪熊、古賀区
- 27日 樋口、猪熊、鯉口区
- 28日 みずは、猪熊、鯉口区、頃末(6・11・14区)
- 29日 みずは、幼稚園通り、梅ノ木区、鯉口区
- 30日 幼稚園通り、梅ノ木区

日曜在宅医

1月11日	坂口医院	婦人科	頃末	691・2943
18日	楠本医院	内・児科	頃末	691・2873
25日	村田医院	内・児科	頃末	691・0745
2月1日	永松医院	耳鼻科	頃末	691・0386

診察時間は9時～17時、原則として往診はしません。

成人式 あなたも参加を

ご成人おめでとうございます。新しく成人となり、社会に船出するかたちの前途を祝福するため、水巻町でも成人式を開催いたします。

多数ご参加ください。該当されるかた(昭和30年4月2日生～31年4月1日生)には案内状を送っていますが、まだ届いていないかたは、教育委員会に連絡ください。なお、この案内状は当日ご持参ください。

◇とき 1月15日午前9時30分受付 10時開会

◇ところ 水巻町民会館ホール

◇プログラム

記念講演 人と人間(講師 福岡大学教授 徳永至氏)

○ 発行人 水巻町長 伊藤衛門 ○ 編集 水巻町住民相談室(電話 601-4321) ○ 印刷 冷牟田印刷合資会社